



第9回例会

平成18年9月6日(水)
サンパレス福島

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 国家斉唱 君が代
- 3 ロータリーソング 奉仕の理想
- 4 四つのテスト
- 5 来訪者の紹介・会長挨拶
- 6 誕生のお祝い
- 7 お食事
- 8 新世代人間尊重委員会より連絡
- 9 雑誌の読みどころ
- 10 浅倉俊一ガバナー補佐 スピーチ
- 11 各種委員会報告
- 12 閉会点鐘

会長挨拶

斎藤 ミヨ会長

皆さん、こんにちは。
本日は、浅倉俊一地区ガバナー補佐、地区幹事野地利雄様の訪問をいただき誠にありがとうございます。地区ガバナー補佐は、ガバナーの代理として、この第1区のクラブに年3回の予定で、クラブの活動の指導をいただくことになり、大変重要な役職と聞いております。どうぞ、ご指導、よろしくお願ひ申し上げます。
さて、9月3日日曜日、福島成蹊高等学校において、2年に一度行われる文化祭があり、インターアクト委員長の野大野順道さん他、参加いただきました会員の皆様ご苦勞様でした。男女共学となり完成年度を祝う“新しい成蹊”を目指して、夏休み前から全校生一丸となり準備に汗を流し、若い感性があふれ、インターアクト生も障害者の作品を販売し、奉仕活動をされたことに心温まる思いです。
次回の例会は、職業奉仕委員会による、早朝移動例会となっております。永京寺、大野順道会員には、大変お世話になります。皆様のご出席よろしくお願ひ致します。

今月は、3名の誕生祝いがございます。誕生日を迎えられますこと、本当におめでとうございます。私は、誕生日を迎えずと、生かされていることを実感いたします。そして、生かされていることに感謝します。感謝の心は、奉仕の心ではないでしょうか。
以上をもちまして、本日のあいさつといたします。

誕生のお祝い



大野順道さん

国井 元さん

新世代強調月間スタート

新世代委員会 委員長 齋藤 浩
皆さんご承知の通り、今月は新世代強調月間です。2530地区のRCに留まらず、全世界のRCがこの1カ月は新世代のために奉仕しようとして強調されております。
クラブとしても、地区としても諸々の活動が展開されることと思いますが、個人としても何らかの形で、新世代の皆さんに奉仕して頂きたいと思ひます。
今月の会報には4回にわたって標語「各ロータリアンは青少年の模範」を掲載いたしますが、胸を張って、この標語を実践して頂きたいと思ひます。
今月の第3回目の例会(9月20日)には地区の新世代委員の方にゲストスピーチをお願いしております。スピーチの内容、講師等については当日紹介させていただきます。
また、本日配布されました「ロータリーの友」には「新世代のための月間」として特集が掲載されています。おうちに帰られてから、奥様と共に精読して頂ければ担当としてこの上ない喜びでございます。
以上、新世代委員会からの報告とさせていただきます。よろしく。

雑誌の読みどころ

雑誌委員会 藤橋進一郎 副委員長
ロータリーの友9月号「新世代のための月間」をメインとし、縦書き・横書き、それぞれの読みどころが紹介された。



スピーチ

浅倉俊一 ガバナー補佐
皆さんこんにちは。7月19日のガバナー合同公式訪問には、第一区から280名と多くの会員の皆様に出席して頂きありがとうございました。



合同公式訪問は、初の試みと言うこともあり、さまざまな意見がりましたが、各クラブの会長、幹事の支援もあり、当初の目的は果たせたものと思っております。
さて、ガバナー補佐の役割と責務についてお話をさせていただきます。
役割については、ロータリーの理解を深めていただく事と、ガバナー地区目標に沿って効果的に各クラブが機能するのを援助することです。

効果的なクラブとは、大きく分けると4つになります。
第一に会員を維持し、増加する。
第二に成果のある奉仕プロジェクトの実施。
第三にロータリー財団の支援。
第四にクラブのレベルを超えた指導者の養成があります。
また、責務については、各クラブを定期的に訪問し、クラブの会員増強に向けた進捗状況、奉仕プロジェクト、ロータリー財団、従来の指導者の育成、クラブの管理運営を随時確認し、効果的なクラブ運営ができるように援助し、支援する。

また、それらをガバナーに随時報告し、ロータリーの発展を助長し、問題に取り組む方法について提案する等があります。
私はクラブの運営について難しい事を言うつもりではありませんが、ロータリーの基本は網領です。網領は、憲法と同じで永遠に変わることはありません。各クラブの運営は、クラブには歴史があり、取り組み方はそのクラブによって異なります。楽しくなければ、ロータリーでは無いと言うクラブもありますが、それもクラブの文化です。

また、地区の組織は各クラブが効果的に機能するのを援助するのが役割です。地区にはそれぞれの委員会にプロフェッショナルの先生がおりますので、各委員会の皆様は是非活用していただきたいと思ひます。

ガバナー補佐はCLP推進担当にもなっておりますが、今年から5年間で導入すれば良いことになっておりますが、寺島ガバナーは、今年度において、全クラブがCLPを導入することを強く訴えております。CLPの導入は、より効果的なクラブ運営のための一つの契機にいただければと思ひます。

また、寺島ガバナーは7つの地区目標を設定しておりますが、その中の一つにクラブの基盤の強化と会員増強・拡大を上げており、会員増強については、本年度各クラブ純増3名を目標に取り組みでいただきたいと言う目標を掲げております。もち

ろん退会防止が前提条件です。会員増強は会員1人ひとりの責務だと思っておりますので、宜しくお願いいたします。

2006~2007年度のRIテーマは「率先しよう」であり、ロータリー活動をする上で単純明快なテーマであります。簡単なことではありません。ロータリーは出席することから始まり、ロータリーの奉仕活動は、全会員が参加することです。

超我の奉仕の心を持って「率先」して取り組んでいただきたいと思ひます。皆様方の温かいご友情とご支援を心からご期待申し上げます。

本日のお客様

東京東江戸川RC 平田善信様
飯坂RC 千葉政行様

今月・来月のプログラム

- 9月23日(土) 第2回福島南RCゴルフコンペ(福島CC)
大声杯リトルリーグマイナー大会(県営あづま球場)
- 9月27日(水) 新入会員研修会 16時~(サンパレス福島)
新入会員歓迎夜間例会 18時~
- 9月29日(金) 地区大会親善ゴルフ大会(鹿島CC)

会報担当者 高橋 勇雄